



---

2024年4月

---

# FTSE Russell インデックス・モジュール

ユーザーガイド

# 目次

インデックス・モジュールについて	3
インデックス・モジュールへのアクセス	4
基本的なナビゲーション	5
比較機能	9
インデックスのカスタマイズ	10
公開の手順	19
カスタム・インデックスの設定例	20
言語の設定	21
FTSE Russell について	22

## インデックス・モジュールについて

FTSE Russell Index Module (IXM) は、ユーザーが理想的なカスタム・ベンチマークを設計し、過去の傾向を調査し、債券ユニバースについて詳細な分析を実行できるツールです。これは、FTSE 債券インデックスの 5 つの標準パッケージに含まれるすべてのインデックス・ファミリーを網羅しており、トータル・リターン、インデックス・レベル、回転率などの多くの指標について過去 20 年分の時系列データを参照することができ、また、最長で過去 10 年間の履歴のバックテストを瞬時に行うことができます。このツールを使用すると、以下のようなカスタマイズが可能になります：

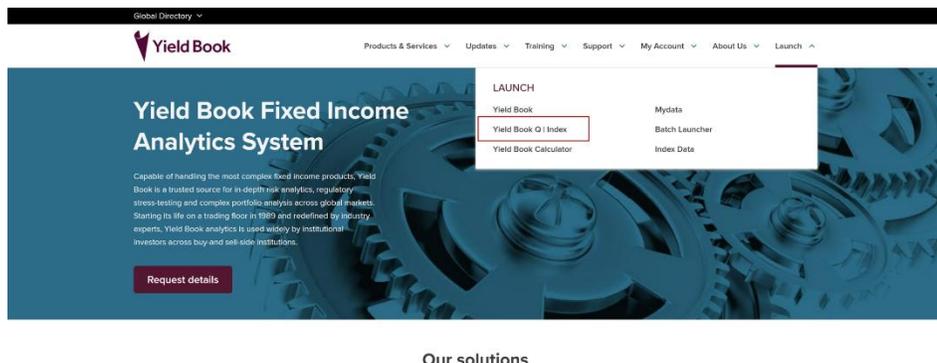
- 最大 10 のベース・インデックスで構成されるコンポジット。ベース・インデックスは個別にウェイトを設定することが可能です
- GLIC コード、COBS コード、国、格付け、発行体などの債券指数のセクターに基づく組入れ/除外
- セクターレベルで上限を設定
- 部分ヘッジ
- 除外リスト
- 特殊なセクターに焦点を当てたカスタム・セクター化 — (例) 流動性による制約として一定の残存額面以上の銘柄のみを選択

ただし、このツールは FTSE Russell が提供可能なカスタマイズ機能をすべて網羅しているわけではありません。最適化など、さらに複雑なオーダーメイドのカスタム戦略が必要な場合は、いつでも弊社までご連絡ください。

## インデックス・モジュールへのアクセス

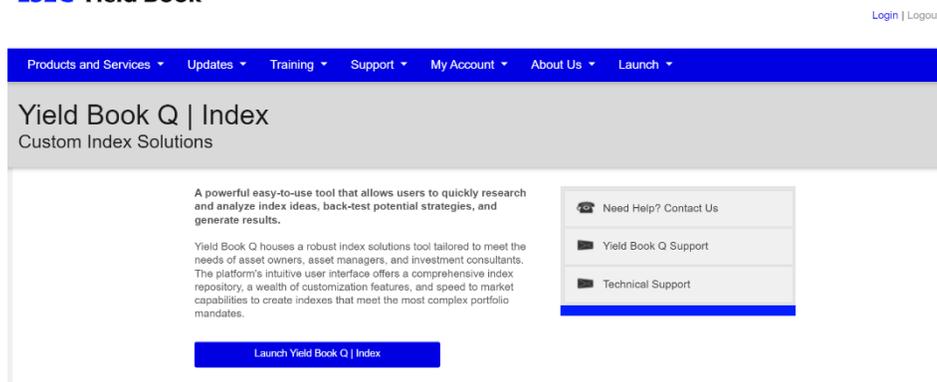
インデックス・モジュール（以下 IXM）には Web ブラウザまたは LSEG Workspace（旧 Refinitiv Workspace）の 2 つのプラットフォームでご利用いただけます。ユーザー・インターフェースの表示を日本語に切り替える方法は、巻末の「言語の設定」をご覧ください。

### Web ブラウザでログインする方法



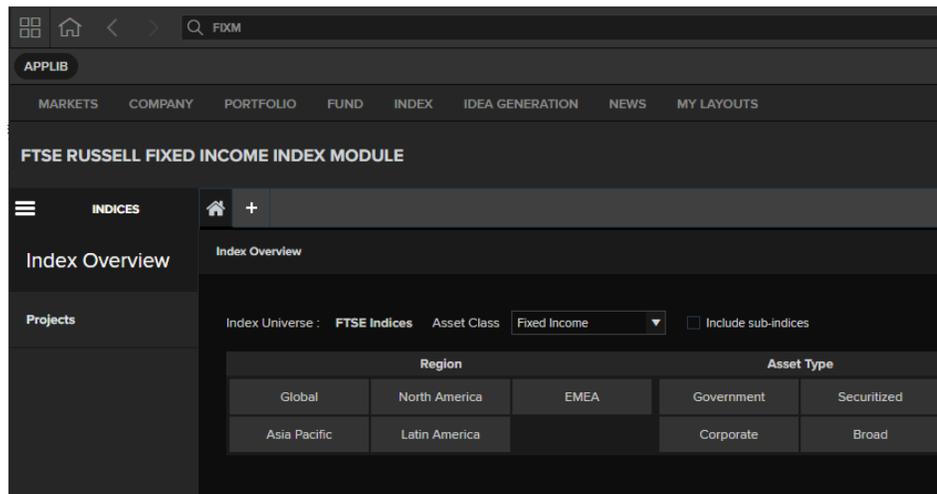
[www.yieldbook.com](http://www.yieldbook.com) にアクセスし、起動メニューに移動します。Yield Book Q | Index を選択します。

### LSEG Yield Book



ログイン・ページで、ユーザー名とパスワードを入力します。次に、[Launch Yield Book Q | Index] ボタンをクリックします。

### LSEG Workspace 経由でログインする方法



ユーザー名とパスワードを使用して Workspace アプリケーションにログインします。検索メニューにおいて「FTSE Russell Index Module」と入力すると、ツールが「FIXM」という略語で表示されますので、メニューでツールを選択して、インデックス・モジュールを起動します。

## 基本的なナビゲーション

アプリケーションが起動されると、次のホーム画面「インデックス一覧」が表示されます。このページでは、ナビゲーション用のトグルとラジオ・ボタンが表示されます。

The screenshot shows the 'Index Overview' page. At the top, there are filters for 'Index Universe' (set to FTSE Indices), 'Asset Class' (Fixed Income), and a checkbox for 'Include sub-indices'. A search bar is on the right. Below these is a grid of filter categories: Region (Global, North America, EMEA, Asia Pacific, Latin America), Asset Type (Government, Securitized, Corporate, Broad), Quality (Investment Grade, High Yield), Currency (USD, EUR, MULTI, LOCAL), and Market (Emerging Markets, Developed Markets). A table below shows 92 of 94 indices with columns for Select, Index, Description, Asset Class, Asset Type, Quality, Market, Region, Currency, and Weighting. Red callouts 1-5 point to the Index Universe dropdown, Asset Class dropdown, 'Include sub-indices' checkbox, search bar, and the Asset Class column in the index table respectively.

1. インデックス一覧のユニバースは **FTSE Indices** が既定となっていて、**FTSE 債券インデックス**の一覧が表示されます。ここの表示がドロップダウン・メニューになっている場合は、カスタム・インデックスも選択でき、**FTSE Russell** とライセンスを締結済みとなっている貴社のカスタム・インデックスが表示されます。
2. 証券クラスのメニューを使用すると、**FTSE** インデックスの資産クラス別のユニバースを選択できます。債券を選択すると、標準の **FTSE 債券インデックス**が表示され、グローバル、**EMEA**、新興国、アメリカ、**APAC** パッケージのすべての親インデックスと、アクセス権のあるテーマ別インデックスが含まれます。これに加えて、**Fixed Income Canada** を選択すると、**FTSE** カナダ債券インデックス・シリーズが表示されます。**IXM** でアクセス可能な項目は、ユーザーのライセンス契約に準拠しています。
3. この「サブインデックスを含める」と表示されたボックスをチェックすると、下部のインデックスのリストに標準パッケージに含まれる約 **7,000** のサブインデックスがすべて表示されるようになります。これらは、平均残存年限、格付け、業種などで細かく分類されています。
4. 検索ボックスを使用して、表示されるインデックスの範囲を絞り込むことができます。探しているインデックスの種類に関連する情報を入力すると、関連したオプションを含むスマートメニューが表示されます。たとえば、ユーザーが「**US**」と入力して検索すると、スマートメニューは **USBIG** や **US Treasury STRIPS Index** などの標準指数を提案しますが、**Country = United States**、あるいは **Currency = USD** などのユニバースをフィルタリングするオプションも提供します。検索が実行されると、下部のリストには、検索によって抽出された親インデックスとサブインデックスが表示されます。
5. ここに表示されているラジオ・ボタンは、リスト内のインデックスのリストを特定の基準で絞り込むために使用され、地域、証券タイプ、格付け、通貨、市場、加重方法により絞り込むことができます。上のスクリーンショットで表示されているように、これらのラジオ・ボタンにリンクされている各インデックスの分類はすべて、インデックスのリストの右側の列に表示されます。

## インデックスの表示

メニュー内のすべてのインデックスは、ツール内の独立したインデックスとしてアクセスできます。青色の名前をクリックすると索引ページが開きます。基本的な説明はページの上部にあり、メソドロジーの概要がページの下部に表示されます。

### WGBI FI

#### FTSE World Government Bond Index

The World Government Bond Index (WGBI) measures the performance of fixed-rate, local currency, investment grade sovereign bonds. The WGBI is a widely used benchmark that currently comprises sovereign debt from over 20 countries, denominated in a variety of currencies, and has more than 25 years of history available. The WGBI provides a broad benchmark for the global sovereign fixed income market. Sub-indices are available in any combination of currency, maturity, or rating.

Profile Performance Characteristics Turnover

Chart | Table Sectorization Weighted Average Life Download ⚙️

	Par Amount	# of Constituents	Market Value	% Market Weight	Yield to Maturity	Yield To Worst	Accrued Interest	Weighted Aver...	Effective Durat...	Modified Durat...	Option Adjuste...	OAS to S...
WGBI	25,522,234.69 ...	1,206	23,502.29 B	100.00	3.38	3.38	0.58	9.61	7.44	7.39	10.39	
1-3 Years	6,399,192.54 MM	277	6,205.44 B	26.40	3.86	3.86	0.54	1.84	1.77	1.77	2.32	
3-5 Years	4,726,939.87 MM	206	4,458.34 B	18.97	3.45	3.45	0.55	3.90	3.69	3.70	8.03	
5-7 Years	3,366,272.43 MM	148	3,151.17 B	13.41	3.35	3.35	0.61	5.83	5.38	5.40	12.72	
7-10 Years	3,509,239.58 MM	152	3,152.41 B	13.41	3.10	3.10	0.45	8.40	7.67	7.68	16.61	
10+ Years	7,520,590.27 MM	423	6,534.93 B	27.81	3.04	3.04	0.67	22.06	16.29	16.07	15.54	

#### Design Criteria and Calculation Methodology

Maturity 1+ Year

Quality >=BBB-

Weighting Market Cap

Rebalancing Once a month at the end of the month

Reinvestment Rate At daily average of local currency one-month Eurodeposit rate

Calculation Frequency Daily

Base Date 1984-12-31

### INDICES

Pricing date  
2023-01-31 📅

Profile month  
Feb 2023 ▼

Base currency  
USD - US Dollar ▼

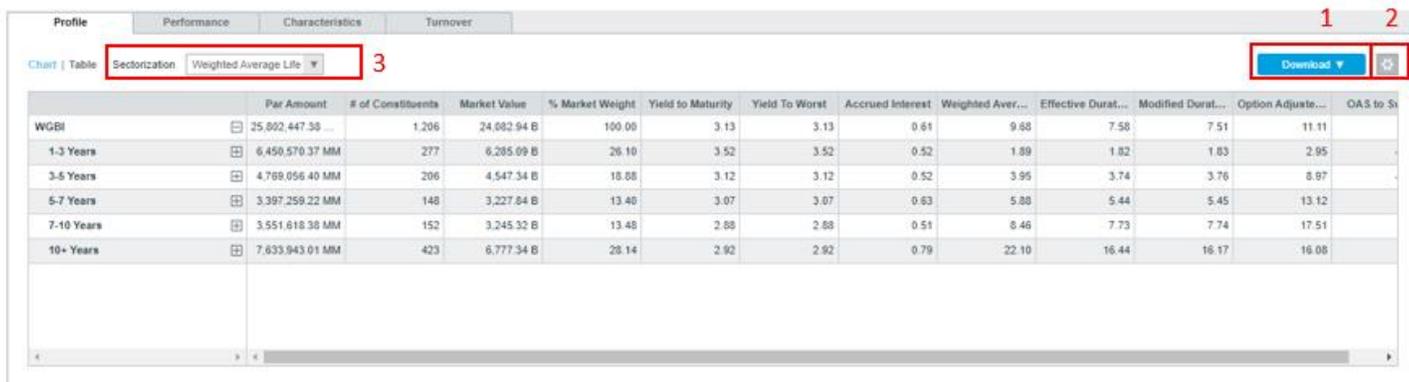
設定されたベース通貨に準拠します。

インデックスを選択すると、画面左上のメニューが変化し、プライシング日、プロフィール基準月、ベース通貨が表示されます。

プライシング日 (Pricing date) は、インデックスに合わせて任意の営業日に設定できます。FTSE 債券インデックスは毎月の月末にリバランスされるため、選択した日付がその月の最終営業日の場合、プロフィール基準月 (Profile month) は、当月の月末と翌月の月初の2つを切り替えることができます。月末最終営業日以外の日付では、その当月のプロファイルが既定として表示されます。

ベース通貨 (Base currency) はドロップダウン・メニューを使用して変更することができます。ツール内で適用されるデータおよびヘッジ通貨は、常にここで設

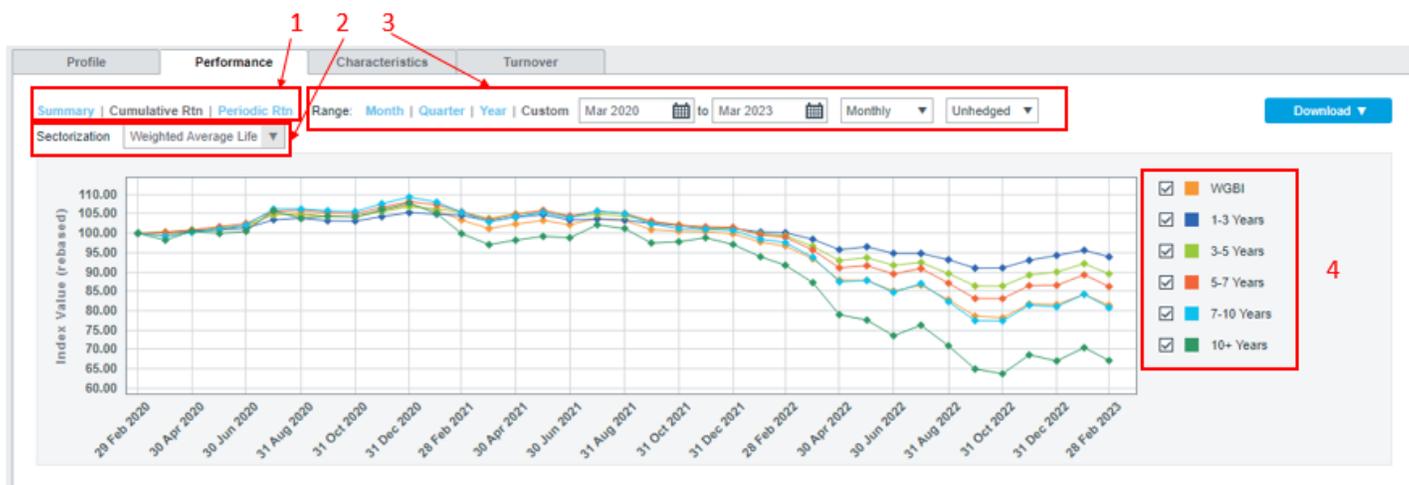
インデックスページの4つのタブは、インデックスの表示、比較、カスタマイズのいずれの場合でも、ツール全体を通じて一定です。最初のタブは[プロファイル]で、選択されたインデックスのプロファイル特性が表示されます。また、左上のメニューにプライシングの日付が表示されます。



	Par Amount	# of Constituents	Market Value	% Market Weight	Yield to Maturity	Yield To Worst	Accrued Interest	Weighted Aver...	Effective Durat...	Modified Durat...	Option Adjuste...	OAS to St
WGBI	25,802,447.38	1,206	24,082.94 B	100.00	3.13	3.13	0.61	9.88	7.58	7.51	11.11	
1-3 Years	6,450,570.37 MM	277	6,285.09 B	26.10	3.52	3.52	0.52	1.88	1.82	1.83	2.95	
3-5 Years	4,769,056.40 MM	206	4,547.34 B	18.68	3.12	3.12	0.52	3.95	3.74	3.76	8.97	
5-7 Years	3,397,259.22 MM	148	3,227.84 B	13.40	3.07	3.07	0.63	5.88	5.44	5.45	13.12	
7-10 Years	3,551,618.38 MM	152	3,245.32 B	13.48	2.88	2.88	0.51	8.46	7.73	7.74	17.51	
10+ Years	7,633,943.01 MM	423	8,777.34 B	29.14	2.92	2.92	0.79	22.10	16.44	16.17	16.08	

1. ダウンロード・ボタンを使用すると、表示されているセクターレベルのデータ、または設定されたプロファイル月と価格設定日の時点での構成銘柄データをダウンロードできます。この資格は、ライセンスに基づいて設定されます（ファイル形式はCSVとなります）。
2. 表示されるキーワードは、右上の設定ホイールを使用して編集できます。これにより、キーワードの追加/削除や表示順序の並べ替えが可能になります。
3. セクター化メニューを使用すると、平均残存年限（Weighted Average Life）、格付け（Quality）、GLIC（資産クラス）コードなどのFTSE債券インデックスのコマーシャル・ポリシーで提供される標準的な内訳毎にプロファイルの特性が表示されます。

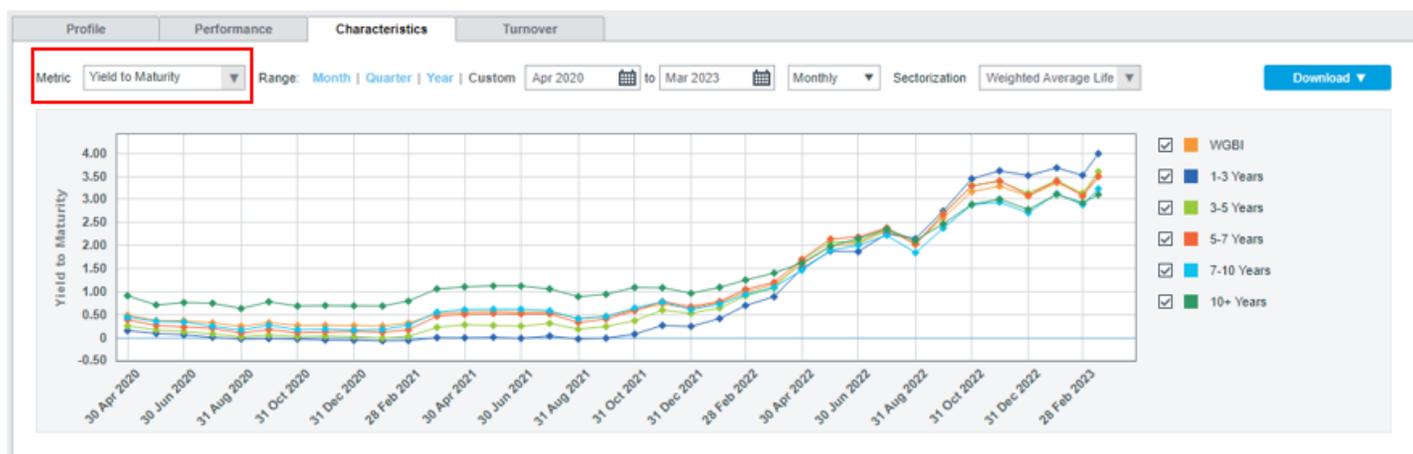
2番目のタブは[パフォーマンス]で、インデックスのパフォーマンス・データを時系列で表示します。



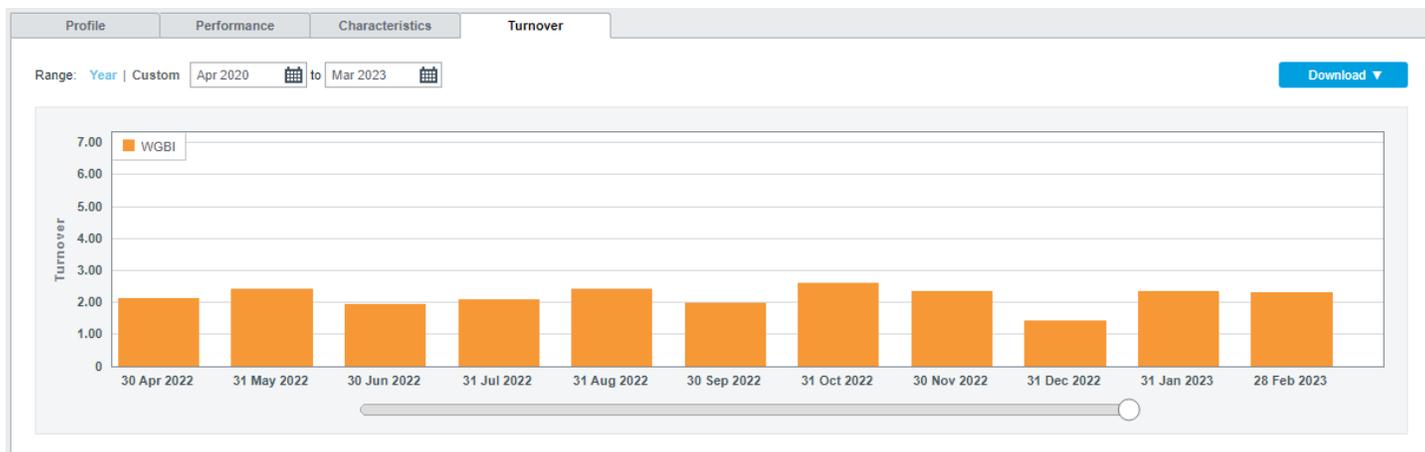
1. ここで指数値（Cumulative Rtn）を選択すると、累積の収益率が表示されます。この機能により、月次データは過去20年間、日次データは10年間のデータを参照できます。インデックス値は、指定された開始日を基準日として、常に100から開始されます。収益率詳細（Periodic Rtn）を選択すると、Total Return(総合収益率)に加えて、利息や元本収益率の構成要素が表示されます。サマリー（Summary）を指定すると、1か月、3か月、年初来、1年間および3年間の指定された期間における期間収益率が表示されます。

2. セクター・メニューはプロフィール・タブと同様、パフォーマンス・タブ内において、セクター別の表示を選択できます。
3. 表示される期間は任意に変更することができ、現在の月、四半期、または年に加えて、最大 10 年間のカスタム範囲も指定できます。リターン履歴は、月次または日次で表示され、画面左上に設定されたベース通貨において、為替ヘッジありまたは為替ヘッジなしで表示されます。すべてのチャートと基礎となるデータは、[ダウンロード] ボタンを使用してダウンロードできます。
4. セクター化によって表示された項目のチェック・ボックスをオンに切り替えると、親インデックスとリターンを比較することができます。セクター別のデータも親インデックスと共にダウンロードすることができます。

3 番目のタブは「分析値」です。このタブは、[パフォーマンス] タブに似ていますが、[分析値] タブでは一度に 1 つの項目を表示しているため、[項目 (Metric)] メニューが表示されます。このメニューを切り替えることで、利回り、スプレッド、デュレーション、その他のいくつかの特性値について、月次では最長で過去 20 年間、日次では 10 年間の履歴の時系列データを表示します。すべてのデータおよびグラフはダウンロードすることが可能です。



最後のタブは「回転率 (Turnover)」です。このタブは、前月比の時価総額の変化率として計算された片方向の回転率を表します。日付範囲を調整することで、過去 20 年間の履歴を表示することができます。チャートおよび作表に使用されたデータは、ダウンロードすることができます。



## 比較機能

IXM は比較機能を提供しており、基本ナビゲーション・ページから最大 4 つのインデックスを選択して、基本的なインデックスの特性から複雑な証券別のセクターまで、インデックスを並べて比較することができます。この機能は、リサーチの目的に適しています。

ホーム画面の各インデックスの横には、分析やカスタマイズにインデックスを選択するために使用されるチェック・ボックスがあります。比較するには、最低 2 つ、最大で 4 つまでのインデックスを、指数名の左側にあるボックスをチェックして選択します。インデックスが選択されると、右上の [比較 (Compare) ] ボタンが青くなりますので、このボタンをクリックして「比較」ページを起動します。

The screenshot shows the 'Index Overview' interface. At the top right, there are buttons for 'Compare' and 'Customize'. Below them is a 'Selected Indices' table:

Index	Description	
USBIG	FTSE US Broad Investment-Grade Bond Index	X
US HYM	FTSE US High-Yield Market Index	X

Below this, a list of 17 indices is shown with checkboxes in the 'Select' column. The selected indices, USBIG and US HYM, have their checkboxes checked.

[比較] ページは、前述の基本ナビゲーションと同じように見えますが、選択したインデックスが並べて表示されます。このページには 3 種類のタブがあり、選択したインデックスをさまざまな期間やセクターでデータを比較できます。

The screenshot shows the 'Compare Indices' page. It displays details for two selected indices:

- USBIG (FI):** FTSE US Broad Investment-Grade Bond Index. Description: The US Broad Investment-Grade Bond Index (USBIG®) tracks the performance of US Dollar-denominated bonds issued in the US investment-grade bond market.
- US HYM (FI):** FTSE US High-Yield Market Index. Description: The US High-Yield Market Index is a US Dollar-denominated index which measures the performance of high-yield debt issued by corporations domiciled in the US or Canada.

Below the descriptions is a 'Performance' tab with a 'Single Metric Chart'. The chart shows 'Yield to Maturity' on the y-axis (0 to 10.00) and 'Weighted Average Life' on the x-axis. The chart compares USBIG (orange bars) and US HYM (blue bars) across six WAL categories: Total, 1-3, 3-5, 5-7, 7-10, and >=10. US HYM consistently shows a higher yield to maturity than USBIG across all categories.

# インデックスのカスタマイズ

IXM は Customize モジュールを通じてカスタム・インデックス作成の機能を提供します。FTSE 債券ユニバースから最大で 10 の親インデックスから構成されるカスタム・インデックスを定義することができます。カスタマイズ機能を使用すると、複数の Iteration（反復）を並べて、インデックス手法を最適化し、目的に応じた理想的なベンチマークを作成できます。このセクションでは、以下に示す例を挙げて説明します。

## - Iteration 1

- インデックスのベース通貨は米ドル
- 格付け: BBB 以下の証券をすべて除外
- 満期: 平均残存期間が 5 年未満の証券を除外。
- 国: 中国は時価総額比で指数全体の 40%以下
- 発行体: 単一の発行体はインデックスの 5%を上限
- ヘッジ: すべての通貨で為替ヘッジ比率を 50%

比較機能と同様に、ホームページからカスタマイズの対象となるインデックスを選択し、「比較」ボタンの代わりに、右上にある「カスタマイズ」ボタンを選択します。

The screenshot displays the 'Index Module Example' interface. At the top right, the 'Customize' button is highlighted with a red box. A 'Selected Indices' pop-up window is open, showing the following data:

Index	Description
ABB: CR IG	FTSE Asian Broad Bond Index: Corporate, Investment Grade
AGB: IG	FTSE Asian Government Bond Index: Investment Grade

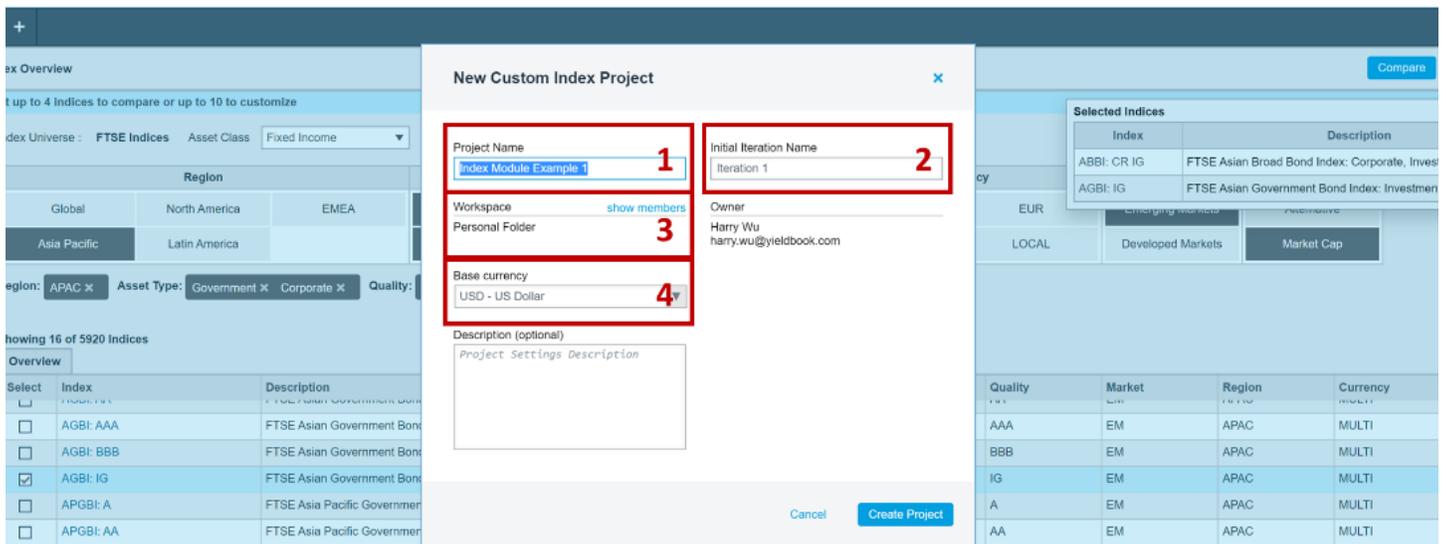
The main interface shows the following filters and options:

- Index Universe: FTSE INDICES
- Asset Class: Fixed Income
- Include sub-indices:
- Region: APAC, North America, EMEA, Asia Pacific, Latin America
- Asset Type: Government, Corporate, Securitized, Broad
- Quality: Investment Grade, High Yield
- Currency: USD, EUR, MULTI, LOCAL
- Market: EM
- Weighting: Market Cap

The main table shows 16 of 5920 indices. The 'Select' column has checkboxes for each index. The 'AGB: IG' row is checked.

Select	Index	Description	Asset Class	Asset Type	Quality	Market	Region	Currency	Weighting
<input type="checkbox"/>	ABB: CR BBB	FTSE Asian Broad Bond Index: Corporate, BBB	FI	Corporate	BBB	EM	APAC	USD	Market Cap
<input checked="" type="checkbox"/>	ABB: CR IG	FTSE Asian Broad Bond Index: Corporate, Investment Grade	FI	Corporate	IG	EM	APAC	USD	Market Cap
<input type="checkbox"/>	AGB: A	FTSE Asian Government Bond Index: A	FI	Government	A	EM	APAC	MULTI	Market Cap
<input type="checkbox"/>	AGB: AA	FTSE Asian Government Bond Index: AA	FI	Government	AA	EM	APAC	MULTI	Market Cap
<input type="checkbox"/>	AGB: AAA	FTSE Asian Government Bond Index: AAA	FI	Government	AAA	EM	APAC	MULTI	Market Cap
<input type="checkbox"/>	AGB: BBB	FTSE Asian Government Bond Index: BBB	FI	Government	BBB	EM	APAC	MULTI	Market Cap
<input checked="" type="checkbox"/>	AGB: IG	FTSE Asian Government Bond Index: Investment Grade	FI	Government	IG	EM	APAC	MULTI	Market Cap
<input type="checkbox"/>	APGB: A	FTSE Asia Pacific Government Bond Index: A	FI	Government	A	EM	APAC	MULTI	Market Cap

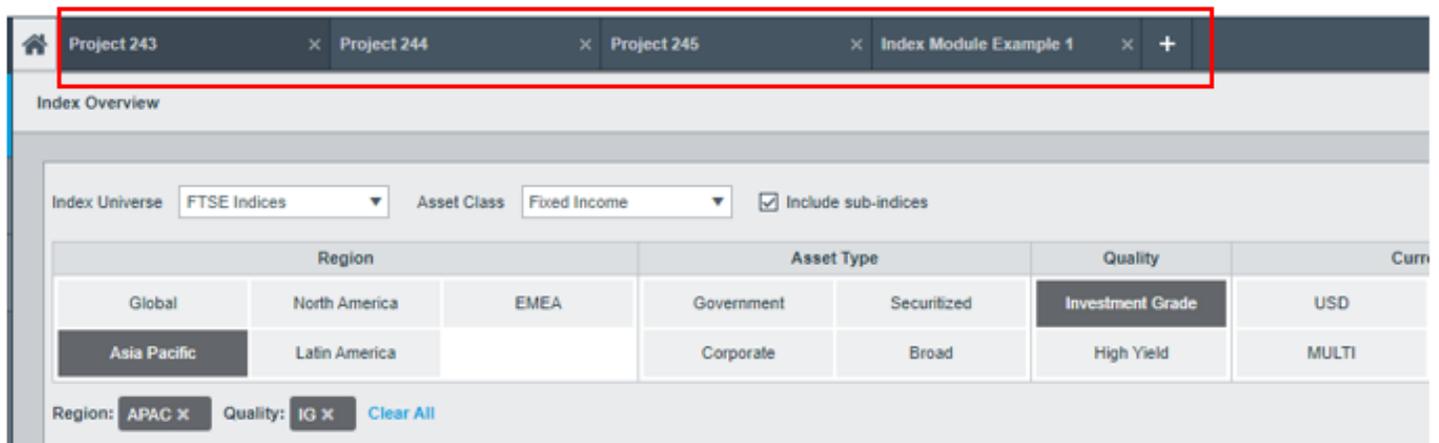
カスタマイズを開始する際には、新しい「プロジェクト」を作成する必要があります。[カスタマイズ] ボタンを選択すると、毎回新しいプロジェクトを作成するように求められ、下図のプロジェクト定義パネルが表示されます。



インデックスをカスタマイズする方法を下記に示します。

1. まず、プロジェクト名を入力します。プロジェクトが作成されると、プロジェクト名を使用し、いつでもプロジェクトを取得できます。
2. 最初の Iteration は「Iteration 1」となっていますが、プロジェクトに応じて名前を変更することもできます。単一プロジェクト内に複数の Iteration がある場合は、最初の Iteration に他と区別する名前 (例えば、発行体の上限値を変えて比較するのであれば、2% Cap、5% Cap、10% Cap など) を用いて、一連の Iteration として扱うと良いでしょう。
3. ワークスペースでは、アクセス権の設定を行い、ユーザー・レベルまたは会社全体に適用するのかなど、プロジェクトにアクセスして編集できるユーザーを定義します。Personal を選択すると、そのユーザーだけがアクセス可能となります。ユーザーが Firm を選択した場合、同一社内のすべてのユーザーがそのプロジェクトにアクセスできます。
4. ここでのベース通貨は、ツール内で提供される任意の通貨に変更できます。ここで設定されると、プロジェクト内で自動的に反映されます。

すべての項目を入力した後、「Create Project」をクリックすると、カスタマイズ用のツール内でプロジェクトの新しいタブが開きます。上部の「+」ボタンを使用してプロジェクト名を検索すると、いつでもツール内でプロジェクトを開くことができます。なお、複数のプロジェクトは同時に開いて利用することができます。



プロジェクト・ページは、(1)プレビュー・パネル、(2)カスタム・インデックス設定、(3)組み入れ基準と計算の前提の3つのセクションに分かれています。カスタマイズ要件を設定した後に、(4)に示す[プレビュー] ボタンをクリックすると、プレビュー・パネルにカスタム・インデックスが表示されます。

The screenshot displays the 'Profile' tab of a custom index settings page. It features a table with columns for '# of Constituents', 'Par Amount', 'Market Value', '% Market Weight', 'Weighted Aver...', 'Yield to Maturity', 'Effective Durat...', and 'Option Adjuste...'. The table lists 'Iteration 1' and various maturity periods (1-3 Years, 3-5 Years, 5-7 Years, 7-10 Years, 10+ Years) with their respective values. Below the table, the 'CUSTOM INDEX SETTINGS' section is visible, including 'Base Indices' and 'Design Criteria and Calculation Methodology'.

[カスタムインデックス設定] セクションには 6 つのタブがあり、それぞれに独自のカスタマイズ機能があります。

1. 「**基準インデックス**」タブには、選択された親指数の構成銘柄数および時価総額が表示されます。ここから、ベース・インデックスのウェイトを指定したり、新しいインデックスにおけるベース・インデックスに上限値（キャップ）や下限値（フロア）を設定することができます。また、表の右端の黄色のボックスに任意の数字を入れて、ウェイトの制約を設定することもできます。たとえば、40:60 にウェイトを設定する場合は、ABBI に 40（%）を入力します。これらのウェイトを設定するには、ユーザーはまず [計算方法] タブに移動し、**Overlapping issuers** を選択する必要があります。これがオフの場合はベース・インデックスのウェイト指定ができません。

The left screenshot shows the 'Base Indices' tab with a table of indices and a highlighted yellow box for '% Weighting Constraints'. The right screenshot shows the 'Calc Methodology' tab with 'Overlapping Issues' settings, including a red box around the 'OVERLAP SETTINGS' section.

2. **[セクター]タブ**では、ユーザーはセクターの採用や除外、およびセクターに特定のウェイトを設定できます。この例では、償還年限、格付け、国別フィルターをセクタータブで設定しています。
- 残存年数が1～3年および3～5年を除外
  - 格付けでBBBを除外
  - 国別では、中国の右側の黄色のボックスに40%の上限が入力され、中国の時価総額比を指数の40%以下となるよう設定しています。

The screenshot shows the 'CUSTOM INDEX SETTINGS' interface. The 'Sectors' tab is active, displaying a table of constituents. The 'Design Criteria and Calculation Methodology' panel is also visible, showing settings for Maturity, Quality, and Weighting. Red boxes and arrows labeled A through E point to specific elements: A points to the checkboxes for sectors, B points to the 'Sectorization' dropdown, C points to the 'Reweight' dropdown, D points to the yellow box containing '≤ 40%' in the '% Weighting Constraints' column, and E points to the 'Quality Exclude' dropdown.

Iteration 1	# of Constituents	Market Value	% Market Weight	% Weighting Constraints
<input checked="" type="checkbox"/> China	579	2,342,453,103.4	60.49	≤ 40%
<input checked="" type="checkbox"/> Hong Kong	114	58,344,445.196	1.51	
<input checked="" type="checkbox"/> India	45	24,722,787.529	0.64	
<input checked="" type="checkbox"/> Indonesia	85	251,782,038.577	6.50	
<input checked="" type="checkbox"/> Korea	203	660,522,344.071	17.06	
<input checked="" type="checkbox"/> Macao	7	6,351,320.926	0.16	
<input checked="" type="checkbox"/> Malaysia	53	134,507,141.205	3.47	
<input checked="" type="checkbox"/> Philippines	45	92,911,074.177	2.40	

- A. 左側のチェック・ボックスでセクターを含めるか、除外するのを選択します。
- B. ツール内ではいくつかのセクター化機能が提供されており、ドロップダウン・メニューで変更することができます。このツールを使用すると、複数のセクターを使用してカスタム・インデックスを作成できます。
- C. 加重方法 (Reweight) セクションには2つのメニューがあります。1つ目のメニューでは、セクターのウェイトを個々のセクター毎、すべてのセクター(単一の上限值をすべてのセクターに適用するために最も一般的に使用されます)、あるいは全セクターが均等のウェイトとなるように設定できます。2つ目のメニューでは、組入れモードと除外モードを切り替えます。除外モードでは、セクター名の左側にあるボックスのチェックを外すことで、セクターが明示的に除外されます。除外モードを使用する場合、時間の経過とともに追加されるセクターがあると、そのセクターが自動的に含まれてしまうことに注意してください。組入れモードでは、ボックスは自動的にチェックされません。セクターは明示的に含まれておりますが、時間の経過とともにセクター分類カテゴリに追加されたセクターは自動的に含まれません。
- D. 個別のウェイトを指定する場合は、加重制限の列にある黄色のボックスに数値を入力する必要があります。パーセント単位でウェイトを指定するには「=」を、下限を設定するには「 $\geq$ 」、上限を設定するには「 $\leq$ 」の演算子を選択し、黄色のボックスに各数値を入力します。
- E. カスタマイズ内容は、画面右下の [組み入れ基準と計算の前提] パネルに自動的に入力されます。条件を削除するには、削除する条件内の「x」をクリックします。

3. **[発行体]**タブでは、前の**[セクター]**タブと同様に、特定の発行体の組み入れや除外、ウェイトおよび上限、下限値の設定が可能です。発行体を検索するには、親ティッカーを検索ボックスに入力します。なお、発行体の識別に使用できるのは親ティッカーのみです。**[加重方法]**ドロップダウン・メニューは、**[セクター]**タブと同じように機能します。この例では、全ての発行体に**5%**の上限値を適用しています。ここで定義したウェイトのルールに実行可能な解がない場合は、エラーが表示されるので、設定方法を調整する必要があります。この場合、警告メッセージは、カスタム・インデックスのプロファイル計算時に表示された順序で重み付けルールが適用されることをユーザーに通知します。

CUSTOM INDEX SETTINGS

Base Indices Sectors **Issuers** Issues Calc Methodology Advanced Preview

Issuer Search   Reweight All Issuers  5 % Exclude

	# of Constituents	Market Value	% Market Weight
<input checked="" type="checkbox"/> HKCNG	1	193,383,333	0.00
<input checked="" type="checkbox"/> HOGFN	2	1,219,160,717	0.03
<input checked="" type="checkbox"/> HINFI	1	265,822,663	0.01
<input checked="" type="checkbox"/> HUTAI	3	2,290,120,496	0.06
<input checked="" type="checkbox"/> HUAYF	1	336,933,333	0.01
<input checked="" type="checkbox"/> HBUDI	1	281,027,842	0.01
<input checked="" type="checkbox"/> HXJDG	1	294,589,528	0.01
<input checked="" type="checkbox"/> HYSNY	3	1,014,577,882	0.03
<input checked="" type="checkbox"/> HYUN	23	13,544,927,276	0.35

Design Criteria and Calculation Methodology

hide warnings  Reweight rules are applied in the order shown. Drag rule flags to reorder them.

Base Indices

Maturity Exclude

Quality Exclude

Weighting  All Issuer ≤ 5% ×

Country: CN ≤ 40% ×

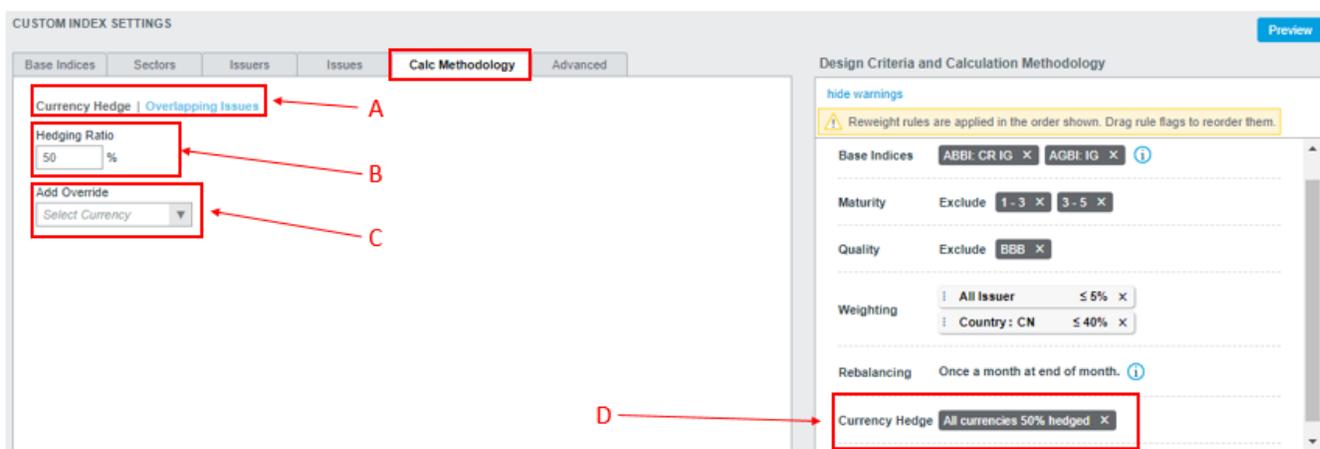
Rebalancing Once a month at end of month.

**[銘柄]タブ**では、カスタム・グループを作成して、追加の非標準セクターの組み入れ、除外、ウェイトの指定ができます。セクターを作成したら、[セクター]タブまたは[発行体]タブで、セクターを切り替えて組み入れや除外、他のセクターと同様に特定のウェイトを設定することが可能です。

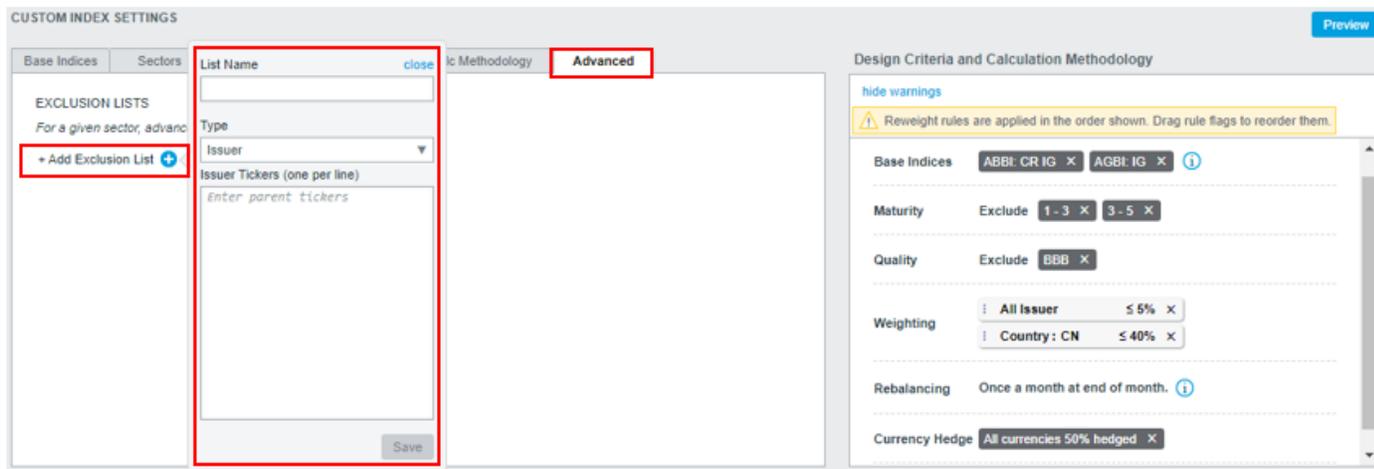
The screenshot shows the 'CUSTOM INDEX SETTINGS' window with the 'Issues' tab selected. A table lists existing issue groupings, including 'Liquidity Screenedit'. An 'Edit Issue Grouping' modal is open, showing a 'Grouping Name' field with 'Liquidity Screen' entered. Below this, the 'ISSUES' section contains a condition: 'Par Amount' < (less than) 500000000. The modal also has a 'Delete Issue Grouping' button at the bottom. Red annotations A, B, C, and D are placed on the screen with arrows pointing to the '+ New Issue Grouping' button, the 'Grouping Name' field, the condition input area, and the 'Delete Issue Grouping' button, respectively.

- A. [銘柄グループの作成] をクリックすると、カスタム・グループの基準を入力するためのパネルが表示されます。
- B. まず、ツール内で識別できるようにグループ名を入力して設定します。
- C. 次に、キーワードと演算子を選択し、選択したカスタム・セクターの適切な基準を入力します。キーワードと条件を組み合わせて、標準のセクター化では提供されないような分類を作成できます。たとえば、流動性を確保する目的で設定される残存額面（Par Amount）の最低値が良く使用されます。
- D. セクターの条件を設定したら、右下の「保存」をクリックします。セクター分類を更新する必要がある場合は、[銘柄]タブの編集ボタンをクリックします。銘柄グループを削除するには、左下の [銘柄グループの削除] をクリックします。

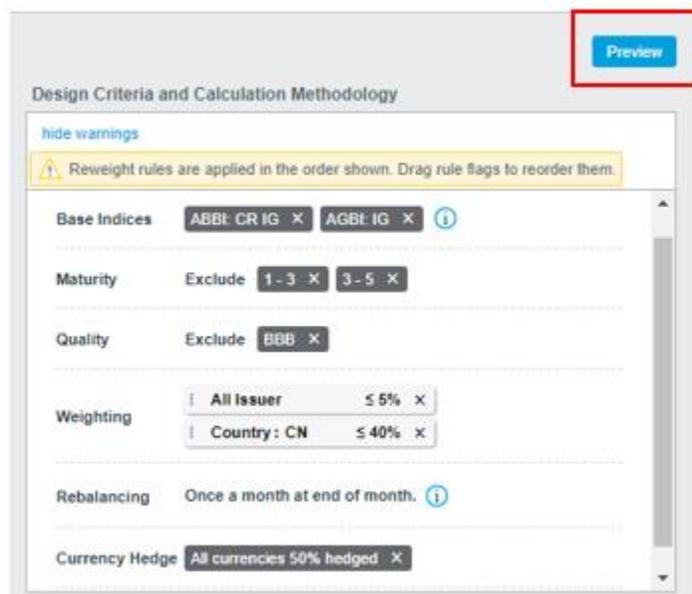
4. [計算方法]タブでは、セクション1のベース・インデックスのウェイト指定同様、カスタム・インデックスの通貨ヘッジを指定に加えて、カスタム インデックス内で重複する銘柄の選択を許可することもできます。この例では、50%の為替ヘッジが適用されます。



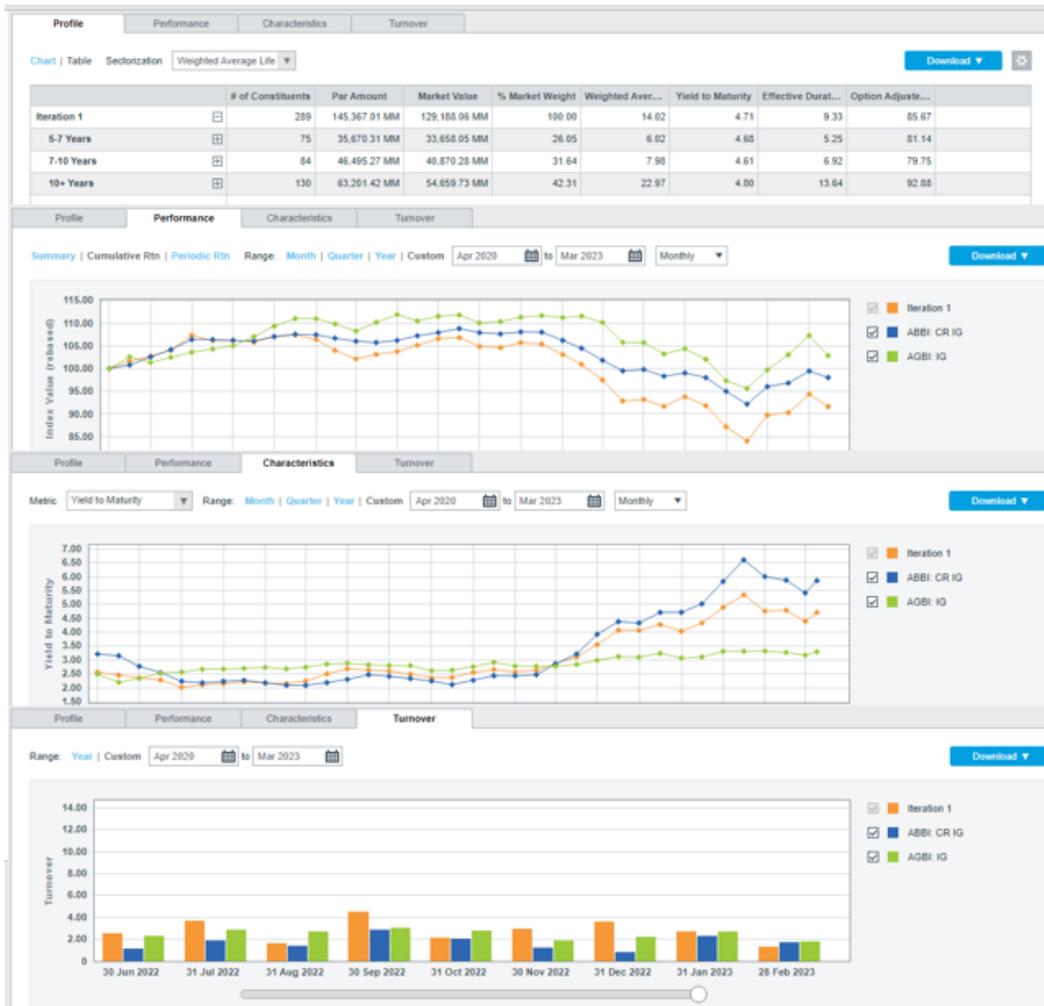
- A. 為替ヘッジを適用するには、為替ヘッジ・パネルを選択します。重複する銘柄を基準インデックスに加重できるようにするには、「Overlapping issues」を選択する必要があります。
- B. ヘッジ比率は0～100%の範囲で入力します。これにより、インデックス内のすべての通貨が、左上に設定された通貨にヘッジされます。
- C. オーバーライドを使用すると、インデックス内の各通貨をベース通貨に対して指定された金額でヘッジできます。たとえば、豪ドルは50%、人民元は25%、香港ドルは100%などとヘッジ比率を指定することができます。
- D. 為替ヘッジの設定は、カスタム・インデックスの設計基準として右パネルに自動的に追加されます。
5. [アドバンス設定]タブでは、組入れ/除外機能を使用するのではなく、除外リストをアップロードするためのオプションが提供されます。「+」ボタンをクリックすると、ユーザーは国、発行体(親ティッカー)、資産クラス(GLIC)、または通貨に基づいて除外リストを追加することができます。この除外リストを保存するには、リスト名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。



カスタム・インデックスの定義が完了しましたら、パネル右上にある[プレビュー] ボタンをクリックします。



上部のプレビュー・パネルには、カスタム・インデックスの4つのタブすべてにデータ反映され、現在のプロフィール、パフォーマンス、分析値および回転率について最長で過去10年間のバックテストの結果が直ちに表示されます。



想定された仕様が定義されていれば、シミュレーションを保存、あるいは新しい **Iteration** として保存することもできます。新しい **Iteration** として保存した場合、保存する前に **Iteration** の名前を付けるように求めるボックスが表示されます。いずれかの方法で保存したら、プロジェクトを閉じることができます。次回にこのプロジェクトを開いた際には、保存された **Iteration** が表示されます。



## 公開の手順

カスタム・インデックスを作成、検証、保存したら、右上にある [Publish] ボタンを使用して、リリースのために FTSE Russell の担当部署に直接カスタム・インデックスの内容を送信することができます。このボタンをクリックすると、公開に必要な情報を入力するよう求められます。公開の申請から導入までの所要時間は約 2 週間です。

The screenshot shows the 'Index Module Example 1: Iteration 1' configuration page. The 'Publish' button is highlighted in red in the top right corner. Below the main configuration area, a checkbox labeled 'I have reviewed the constituents resulting from the requested customizations' is also highlighted in red. A red box highlights the 'Request Publication' button at the bottom right. Three red arrows labeled 1, 2, and 3 point from the bottom of the page to the 'Request Publication' button, the confirmation checkbox, and the 'Additional Attributes' section respectively.

Index Module Example 1: Iteration 1

Publishing, or productionizing, a custom index iteration requires approval by an index product specialist.

While publication approval is pending and following publication the iteration cannot be customized or deleted.

DESIGN CRITERIA AND CALCULATION METHODOLOGY

Base Indices: ABBI: CR IG AGBI: IG ⓘ

Maturity: Exclude 1-3 3-5

Quality: Exclude BBB

Weighting: All Issuer ≤ 5%  
Country: CN ≤ 40%

Rebalancing: Once a month at end of month. ⓘ

Currency Hedge: All currencies 50% hedged

ADDITIONAL ATTRIBUTES

Base Date: 2018-02-28  
Base Currency: USD - US Doll: ▾

Add Currency Returns  
Select CCY ▾

EUR 0.0 % hedged  
100 % hedged  
+ add EUR hedge

Distribution Channels  
Allianz Global Inves... ▾

FactSet Research Systems, Inc.  
YBQ Index Module  
Yield Book Index Website

I have reviewed the constituents resulting from the requested customizations

Cancel Save for Later Request Publication

1. カスタム・インデックスを公開するには、カスタム・インデックスの基準日、ベース通貨、追加のレポート通貨（為替ヘッジの有無を含めて）、配信チャンネルなどを決める必要があります。すべての条件は、FTSE Russell によりレビューされ、標準的なコマーシャル・ポリシーの対象となります。
2. ユーザーは提出したインデックスが希望しているカスタム・ベンチマークとして、意図どおりの仕様であることを確認する必要があります。
3. Request Publication をクリックすると、FTSE Russell のカスタム・ソリューション担当者にリクエストが送信されます。カスタム・インデックスの設計に問題がない場合は、FTSE Russell の営業担当部署に通知され、カスタム・ソリューション担当者がカスタム・インデックスのリリースを進めるのと同時に、カスタム・インデックスのライセンス締結手続きを行います。IXM から提出されたカスタム・インデックスは、問題が無ければ 2 週間以内に公開されます。ただし、何らかの懸念点が見受けられた場合は、カスタム・ソリューション担当者が仕様を再確認するために、公開プロセスは中断されます。

# カスタム・インデックスの設定例

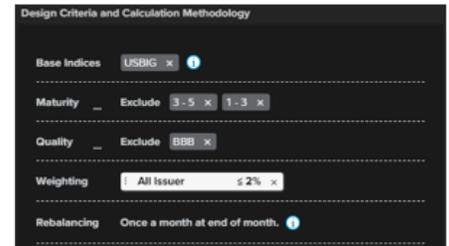
## 例 1: 米国 BIG 債券インデックスに除外と上限値を設定



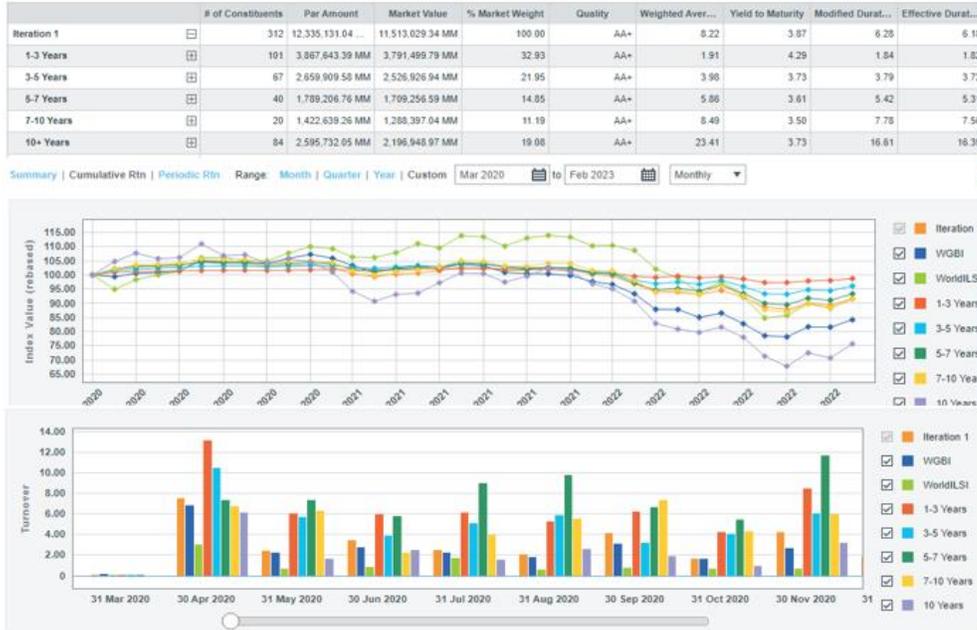
Base Index: USBIG

Customisations:

- Exclude bonds with a weighted average life of less than 5 years
- Exclude bonds rated below A-
- 2% Issuer cap



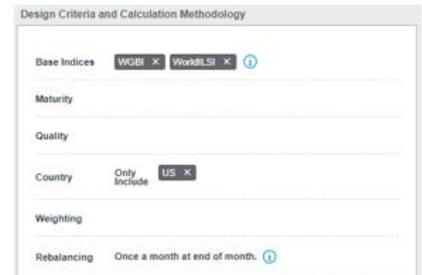
## 例 2: 米国債インデックス + 米国インフレ連動債券インデックス



Base Index: Composite of WorldLSI and WGBI

Customisations:

- Include USD-denominated bonds only



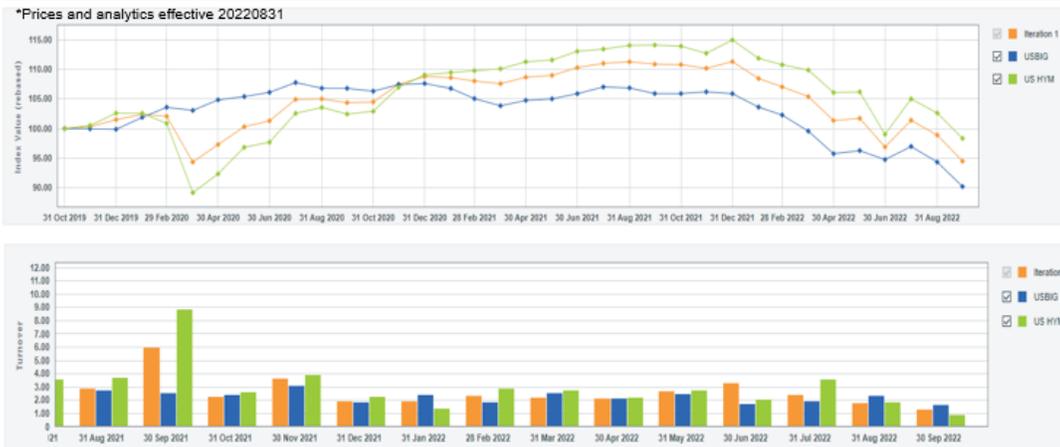
### 例 3: 米国のハイイールド債と投資適格債をブレンド

	# of Const	Par Amount (USD)	Market Value (USD)	Percent Weight	Average Life	Yield To Maturity	Modified Duration	Effective Duration	OAS
60% USBIG 40% HYM	11,011	19,934,013	17,189,123	100.00	7.56	7.80	5.30	5.20	367.98
AAA	354	424,457	389,038	2.26	6.03	4.38	4.37	4.35	20.81
AA	1,305	3,891,604	3,258,800	18.96	8.80	4.63	6.29	5.96	40.48
A	3,215	1,772,477	1,556,450	9.05	11.51	5.39	7.12	7.09	132.30
BBB	4,299	2,471,786	2,159,238	12.56	11.52	6.13	6.83	6.81	207.81
BB	958	5,962,745	5,203,907	30.27	6.40	7.96	4.81	4.75	387.24
B	647	4,148,764	3,564,837	20.74	5.13	10.12	3.99	3.94	598.83
CCC	233	1,462,199	1,056,856	6.15	6.05	17.24	3.57	3.55	1307.13

Base Indices: Composite of USBIG and US HYM

Customizations:

- Weighted 60% US Broad Investment-Grade Bond Index, 40% US High-Yield Market Index
- 5% issuer cap



The screenshot shows the configuration panel for the index. Key settings include:
 

- Base Indices:** US HYM (40%), USBIG (60%)
- Weighting:** All Issuer (5%)
- Rebalancing:** Once a month at end of month.

### 言語の設定

IXM のユーザー・インターフェースは英語のほか、日本語と中国語（簡体および繁体）をサポートしています。デフォルトでは英語が設定されていますので、言語の設定を日本語に切り替えるには、1) 画面右上のアイコンをクリックして System Configuration を選択、2) System Configuration パネルで Region を選択、3) Language ドロップダウン・メニューから日本語を選択、4) 最後にパネル右下にある Save ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the LSEG Yield Book interface with a 'System Configuration' dialog box open. The dialog prompts the user to 'Select your preferred display language for use in the Yield Book.' and shows the 'Language' dropdown menu set to '日本語'. Red annotations indicate the steps:
 

- 1: Clicking the user icon in the top right corner.
- 2: Selecting 'Region' in the dialog.
- 3: Selecting '日本語' in the 'Language' dropdown.
- 4: Clicking the 'Save' button at the bottom right of the dialog.

# FTSE Russell, an LSEG business について

FTSE Russell は、革新的なベンチマーク、分析、データ・ソリューションを世界中の投資家に提供するグローバル・インデックス・プロバイダーです。FTSE Russell は、70 カ国以上の市場や資産クラスを測定・ベンチマークする数千のインデックスを算出し、世界の投資可能な市場の 98% をカバーしています。

FTSE Russell のインデックスに関する専門知識やプロダクトは、世界中の機関投資家や個人投資家によって幅広く利用されています。約 15 兆 9,000 億ドルが FTSE Russell のインデックスをベンチマークとして参照しています。一流のアセット・オーナー、資産運用会社、ETF プロバイダー、および投資銀行が、投資パフォーマンスを計測し、ETF、仕組商品、インデックス・ベースのデリバティブ商品を組成するために FTSE Russell のインデックスを参考にしてきました。

FTSE Russell のインデックス設計と運用は、普遍的な原則を中核とした指針に基づいており、透明性の高いルールに基づいたメソドロジーは、主要な市場関係者で構成される独立した委員会から得られた知見に裏付けられています。FTSE Russell は、インデックス設計とガバナンスにおいて業界最高の水準の適用を掲げて IOSCO 原理を採用しています。また、FTSE Russell は、インデックスのイノベーションとお客様とのパートナーシップに全力を注ぎ、提供するインデックスの拡大と向上を目指しています。

FTSE Russell は、ロンドン証券取引所グループの完全子会社です。

詳細については、[fi.indexjp@ftserussell.com](mailto:fi.indexjp@ftserussell.com) までお問い合わせいただくか、Web サイト [FTSE Russell インデックス、インサイト、データ | FTSE Russell | LSEG](#) をご覧ください。

Global  
+1 646 989 2122

Japan  
+81 3 6441 1440

## Disclaimer

© 2024 London Stock Exchange Group plc and its applicable group undertakings (the "LSE Group"). The LSE Group includes (1) FTSE International Limited ("FTSE"), (2) Frank Russell Company ("Russell"), (3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc. and FTSE Global Debt Capital Markets Limited (together, "FTSE Canada"), (4) FTSE Fixed Income Europe Limited ("FTSE FI Europe"), (5) FTSE Fixed Income LLC ("FTSE FI"), (6) The Yield Book Inc ("YB") and (7) Beyond Ratings S.A.S. ("BR"). All rights reserved. FTSE Russell is a trading name of FTSE, Russell, FTSE Canada, FTSE FI, FTSE FI Europe, YB and BR. "FTSE", "Russell", "FTSE Russell", "FTSE4Good", "ICB", "The Yield Book", "Beyond Ratings" and all other trademarks and service marks used herein (whether registered or unregistered) are trademarks and/or service marks owned or licensed by the applicable member of the LSE Group or their respective licensors and are owned, or used under licence, by FTSE, Russell, FTSE Canada, FTSE FI, FTSE FI Europe, YB or BR. FTSE International Limited is authorised and regulated by the Financial Conduct Authority as a benchmark administrator.

All information is provided for information purposes only. All information and data contained in this publication is obtained by the LSE Group, from sources believed by it to be accurate and reliable. Because of the possibility of human and mechanical error as well as other factors, however, such information and data is provided "as is" without warranty of any kind. No member of the LSE Group nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors make any claim, prediction, warranty or representation whatsoever, expressly, or impliedly, either as to the accuracy, timeliness, completeness, merchantability of any information or of results to be obtained from the use of FTSE Russell products, including but not limited to indexes, data and analytics, or the fitness or suitability of the FTSE Russell products for any particular purpose to which they might be put. Any representation of historical data accessible through FTSE Russell products is provided for information purposes only and is not a reliable indicator of future performance.

No responsibility or liability can be accepted by any member of the LSE Group nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors for (a) any loss or damage in whole or in part caused by, resulting from, or relating to any error (negligent or otherwise) or other circumstance involved in procuring, collecting, compiling, interpreting, analysing, editing, transcribing, transmitting, communicating, or delivering any such information or data or from use of this document or links to this document or (b) any direct, indirect, special, consequential or incidental damages whatsoever, even if any member of the LSE Group is advised in advance of the possibility of such damages, resulting from the use of, or inability to use, such information.

No member of the LSE Group nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors provide investment advice and nothing in this document should be taken as constituting financial or investment advice. No member of the LSE Group nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors make any representation regarding the advisability of investing in any asset or whether such investment creates any legal or compliance risks for the investor. A decision to invest in any such asset should not be made in reliance on any information herein. Indexes cannot be invested in directly. Inclusion of an asset in an index is not a recommendation to buy, sell or hold that asset nor confirmation that any particular investor may lawfully buy, sell or hold the asset or an index containing the asset. The general information contained in this publication should not be acted upon without obtaining specific legal, tax, and investment advice from a licensed professional.

The information contained in this report should not be considered "research" as defined in recital 28 of the Commission Delegated Directive (EU) 2017/593 of 7 April 2016 supplementing Directive 2014/65/EU of the European Parliament and of the Council ("MiFID II") and is provided for no fee.

Past performance is no guarantee of future results. Charts and graphs are provided for illustrative purposes only. Index returns shown may not represent the results of the actual trading of investable assets. Certain returns shown may reflect back-tested performance. All performance presented prior to the index inception date is back-tested performance. Back-tested performance is not actual performance, but is hypothetical. The back-test calculations are based on the same methodology that was in effect when the index was officially launched. However, back-tested data may reflect the application of the index methodology with the benefit of hindsight, and the historic calculations of an index may change from month to month based on revisions to the underlying economic data used in the calculation of the index.

This document may contain forward-looking assessments. These are based upon a number of assumptions concerning future conditions that ultimately may prove to be inaccurate. Such forward-looking assessments are subject to risks and uncertainties and may be affected by various factors that may cause actual results to differ materially. No member of the LSE Group nor their licensors assume any duty to and do not undertake to update forward-looking assessments.

No part of this information may be reproduced, stored in a retrieval system or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise, without prior written permission of the applicable member of the LSE Group. Use and distribution of the LSE Group data requires a licence from FTSE, Russell, FTSE Canada, FTSE FI, FTSE FI Europe, YB, BR and/or their respective licensors.